

放射線防護に関する最新知見をわかりやすく解説した必携の新版!

新版

歯科診療における放射線の管理と防護

人体への影響の正しい知識と理解

■B5判・186頁

■定価 7,350円 (本体 7,000円+税 5%)

ISBN978-4-263-45629-3

編集・執筆

佐々木武仁 (東京医科歯科大学大学名誉教授)

島野 達也 (奥羽大学歯学部元教授)

執筆

岡野友宏 (昭和大学歯学部教授)

加藤二久 (首都大学東京健康福祉学部准教授)

小林 馨 (鶴見大学歯学部教授)

佐藤健児 (日本歯科大学生命歯学部准教授)

藤田 實 (広島大学大学院准教授)

誉田栄一 (徳島大学歯学部教授)

●歯科臨床に欠かせない放射線検査技術は、近年、デジタルX線診断システムや歯科用コンビーム CT が普及するなど大きな進展を見せています。そして、これに伴い放射線被曝と防護の考え方にも新たな対応が求められています。

●本書は既刊『第2版 歯科診療における放射線の管理と防護』の内容を、放射線防護を取り巻く最近の変化に即した形で一新し新版として出版した、歯科臨床の放射線検査における必携の書です。

●①2007年の国際放射線防護委員会 (ICRP) 新勧告の放射線防護の考え方、②1990年のICRP勧告に準拠しているわが国の法体系との整合性と実用的な対応、③新しい画像診断技術の普及に伴う放射線被曝状況の変化と対応方法、④低線量放射線影響の機構についての最新の知見と患者説明、等について詳細に解説しています。

CONTENTS

第1章 放射線防護体系の確立

1. 放射線防護の概念と防護基準
2. 放射線防護における線量概念
3. 放射線防護の概念
4. 医療における放射線防護

第2章 放射線の影響

1. 放射線影響
2. 低線量放射線影響の疫学
3. 放射線発がんの生物学的機構
4. X線診断における放射線被曝の影響と対応

第3章 放射線被曝状況

1. 放射線被曝状況の概要
2. 歯科X線検査における患者の被曝
3. 歯科診療における診療従事者の被曝

第4章 歯科診療における放射線管理と防護の実践

1. 患者の放射線防護
2. 歯科診療従事者の放射線防護

第5章 歯科放射線防護関連法規への対応

1. 歯科診療における放射線利用の法的規制
2. 法的規制に対する具体的対処方法
3. 医療監視
4. 教育訓練

第6章 放射線防護 Q&A

1. 患者との対話
2. Q&Aの具体例

放射線防護関連用語

放射線防護関係学会・協会・企業一覧

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>